

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		青少年教育の推進					所管	教育委員会 生涯学習課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	53	計画事業名	青少年教育の推進			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 9 生涯学習環境の整備					[事業開始]	昭和35年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名] 社会教育法			[終了予定]	- 年度		
	事業対象	直接の対象 : 区内在住・在学の小学4年生から高校生年代 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	少年リーダー研修会を実施し、青少年が異年齢集団において自主性・社会性・創造性を身につけ、地域の青少年活動等の集団でリーダーシップを発揮できるような青少年の育成を目指す。							
	事業内容 [H30年度]	少年リーダー研修会 ①定例研修会(3会場・各11回延べ33日)②中級研修会(5日)③上級研修会(11日)④育成者研究会(2回)⑤日帰りハイキング(各会場で実施)⑥リー研フェスタ(1日)⑦中級宿泊研修会(2泊3日)⑧上級宿泊研修会(2泊3日)⑨全体宿泊研修会(霧ヶ峰学園 3泊4日)							
	委託の有無	一部委託	委託内容	台東区青少年指導者育成者会へ定例研修会、日帰りハイキングの実施を委託。					
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	少年リーダー研修会実施日数	日	64	65	65	65	64	101.6%
	成果指標	少年リーダー研修会参加者数	人	1,800	1,666	1,863	1,778	1,800	98.8%
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			4,868		4,512		4,390
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,567		4,190		4,408
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			3,453		3,097		2,976
		総経費			1,415		1,415		1,415
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			8,435		8,702		8,799
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
一般財源(区負担額)			0		200		0		
課題及び今後の進め方	定例研修会会場校が学校行事等で使用できない場合の場所の確保が困難な状況にある。効果的な研修会が実施できるよう会場の確保に努める。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	異年齢集団での体験や交流等を通し、社会性・自主性を学ぶ場となっている。						
	効率性	3	研修を修めた後、育成者として研修指導にあたるなど、地域の教育力を活用し実施している。						
	手段の適切性	3	台東区青少年指導者育成者会に一部委託し、地域の教育力を活用しながら実施することによって、地域の人材育成も図っている。						
目的達成度	3	研修会参加者は前年度比で減少したが、研修生が地域の活動でリーダーシップを発揮しているなど、一定の目的は達成されている。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
本事業の活動を通して培われる自主性・社会性・創造性を身につけ、地域の活動等の集団で、リーダーシップを発揮している研修生もいる。また、過去に研修生だった者が育成者になる等、地域の教育力を活用した事業展開が可能となっており、引き続き事業を実施し、青少年の育成に努める。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	